

第 257 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【 令和 6 年 5 月 14 日(火) 開催 会場: YOXO BOX 】

1. 高齢社会街づくり研究所株式会社 代表者 岩尾 聡士 氏

【住所】愛知県名古屋市熱田区幡野町 17-10 【設立】2011 年 5 月 【資本金】25,000 千円

【事業概要】名古屋大発ベンチャーとしてスタートし、以下のような事業領域にて活動しています。

- 1) 高齢者向け施設、訪問介護事業所、訪問看護事業所の開所及び経営コンサルティング、本部業務代行
ー開発した高齢者向け施設及び訪問介護・看護事業所は同業界の 2 倍以上の利益率
ー今後、フランチャイズ本部としての事業展開を行っていきます。
- 2) ヘルスケアデータの安全な共有の仕組みをベースとした、マッチングシステムの開発
ーNEDO の研究費(2017~2019 年 15 億※共同研究)を獲得し、医療データの安全な共有技術をベースに緊急コールの AI による自動振分けを研究
ー上記研究をベースに、データのマッチングにより病院から退院する患者様の状態に応じた退院先を病院側に提示し、退院をスムーズにする最適化システムを開発
ー現在、利用者のヘルスケアデータを中心とし、ケアだけでなく、不動産や配食、生活サービス等あらゆる商品・サービスをマッチングさせるプラットフォーム“人生 100 年手帳”を開発中

【コメント】現在の高齢化社会の課題として、①多くの高齢者が病院から早期退院を迫られる。2025 年までに急性期で平均 9 日まで短縮される。特に中～低所得者の受け皿がない。②医療対応施設の居室数が最大手並みに増加しても需給ギャップが埋まらない。③医療依存度の高い方を街で支えるケア職が大幅に不足している。同社では、地域の高齢者に対し、ケアのみでなく、不動産を含むあらゆるサービスをアテンドし、街全体で高齢者を看守る街＝『Town Hospital DR.IWAO モデルを形成すること』を提唱しています。



2. Blue Farm 株式会社 代表者 青木 大輔 氏、発表者 取締役 藤田 優介 氏

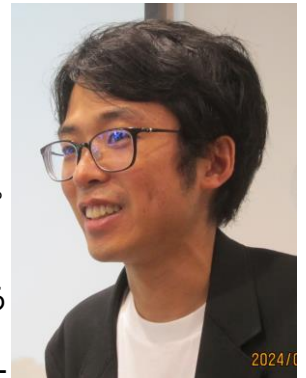
【住所】静岡県浜松市中央区鍛冶町 100-1 ザザシティ浜松中央館 B1F 【設立】2021 年 7 月

【資本金】2,000 千円

【事業概要】当社は茶園の環境価値を顕在化させることで、企業のサステナビリティ推進に貢献しています。山間地に位置する有機茶園にセンサーとアプリケーションを導入し、土壌や肥料に関するデータを収集しています。このデータを基に温室効果ガス(GHG)の削減量を算出し、茶園の環境への貢献度を定量化します。また、ブロックチェーン技術を用いてデータの信頼性を向上させることで、当社のお茶を使用する企業はサステナビリティ対策を具体的に示すことができます。企業は当社のお茶を通じて、効果的なサステナビリティ対応を実現することができます。

【コメント】現在、山間地の茶業はこの 10 年間で半減、茶業生産者の半数以上が 60 歳以上で存続の危機にあります。それらの茶園を有機農法にすることで、炭素排出を 40%削減させることが出来ました。企業が同社のお茶を使用すると環境効果を CDP(※)に記載が可能となり、企業価値向上に繋がります。上場企業は、CDP スコアが向上することで GPIF 等の機関投資家から投資が受けやすくなります。普段のお茶の購入費をそのまま切り替えるだけなので、コストもほとんどかからないそうです。

※CDPとは、カーボン・ディスクロージャー・プロジェクトのこと。環境への影響の開示を支援している国際団体。



3. 株式会社 MentaRest 代表者 飯野 航平 氏

【住所】東京都渋谷区恵比寿西 2-20-8 代官山パーフェクトルーム 606 【設立】2021 年 9 月

【資本金】7,407 千円

【事業概要】メンタル不調予防に特化した、アバターを利用したメタバース上でのカウンセリングサービスを提供しています。今後は資金調達を実施しつつ、大学機関や企業と連携し、実証実験を進めてまいります。

【コメント】日常生活において不調を感じる時、実はメンタルの不調のサインかもしれません。メンタルの不調は、誰にでも訪れる可能性がある身近な問題。心の病気の患者数は増加し続け、社会経済的損失は約 11.2 兆円以上と言われております。損失が大きいため、多くの企業では『未然予防』を重要視しています。従来のアプローチでは企業と従業員との間に大きな溝が存在します。有効なのは、『専門の心理士によるカウンセリング』です。カウンセリングに対するハードルを下げるためにメタバース上で自分に外見が似ている VR アバターにすると素の自分を出しやすいという実験結果になったそうです。飯野社長は、「2027 年までに国内で No.1 のメンタル不調予防サービスを提供し、2030 年には世界中へのサービス提供を目指したい」とおっしゃってました。



【呉理事長からのご挨拶】

今月から協力機関である、かながわ経済新聞様の月刊誌に『MINERVA ビジネスプラン発表会』の情報が掲載されるようになりました。より多くの方々に私達の活動をご認識して頂きたい、少しでも中小企業やスタートアップ支援に繋がればと願っております。

またご登壇頂いた企業様に取材もして頂いております。来月からは皆様にもお渡し出来るように準備しておりますので、是非、ご活用頂ければと思います。



☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 258 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時: 令和 6 年 6 月 11 日(火) 13:30~15:00

■会 場: YOXO BOX(よこぞボックス)

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA
(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード
(株)TNP スレッズオブライト
井 汲 美 樹